



長町・歩いて楽しい街並みづくり検討会

第2回交通ワーキンググループが開催されました！

【第2回交通ワーキンググループの議論の概要】

9月6日に開催された交通WGでは

- 利活用や歩行環境向上のための空間創出に向け、旧国道4号（現状4車線）の2車線化・自転車空間設置案をベースに道路空間の再整備所方針を検討していくこととされたほか
- 今年の秋冬に実施する予定の、道路空間再整備時の交通状況の確認等のための社会実験等について、議論が交わされました。



対象エリア

利活用空間創出と歩行環境向上
2車線化・自転車空間設置案をベースに検討

道路空間再整備時の
交通状況の確認のための社会実験



WG資料より

○社会実験時の断面図案（標準部）



WG資料より

【第2回交通ワーキンググループでの主な意見】

警察

- ▶ 歩道と車道の間にガードパイプや街路樹があり、社会実験で利活用空間を活用できるか。利活用空間を広げる意味で、片側に車線を寄せることを検討してはどうか。
- ▶ バンチなどを自転車通行部分と歩行者通行部分の間に設置して分離する方法もあるかと思う。

道路管理者

- ▶ 社会実験では、交通渋滞や自転車と歩行者の動線とか、主に交通の課題についての影響をしてみるというステップだと思う。
- ▶ 自転車通行空間の整備については、今年度に車道混在型の矢羽根を設置しようと考えていたが、今回の事業に合わせて考え方を再整理しようということになった。

交通事業者

- ▶ 発着の際の自転車の一時停止をお願いするような注意看板を立ててもらった。自転車とバスの安全確保になると思う。
- ▶ 渋滞が発生しないこと、安全性の確保、公共交通利用者の配慮の3点は前提条件になってくる。

学識経験者（座長）

- ▶ 公共交通利用がかなりポテンシャルを持っている地域だと思うが、短期的な取り組みの中でどこまで反映できるかということ。中長期的な基本方針を検討していく中で、積極的に事業者の皆様からもご意見をいただき、基本計画に含めていけるような形にしたいと思う。

商店街連合会

- ▶ 通勤・通学ではなくて、商店街を利用していただくお客様にとって、何がベストなのか。受け入れする商店街に何が必要なのかということを議論していく必要があると感じた。



Voice of Editor

長町商店街エリアの「歩いて楽しい街並みづくり」が本格化しております。引き続き、地域の皆様にも事業の進捗をタイムリーにお伝えしてまいります。

【事業へのご意見等についてもお気軽にお寄せください。】

太白区まちづくり推進部長町地域活性化推進室

☎ 022-247-1111（代表）

ご意見等はこちらから⇒

